

2024 年 10 月 23 日
東日本旅客鉄道株式会社
盛 岡 支 社

盛岡駅改良工事に着手します

JR 東日本盛岡支社は盛岡市と地方創生の連携に関する協定^{※1}を 2020 年 6 月に締結し、賑わいある中心市街地のまちづくりを推進しています。

このたび、盛岡市の玄関口にふさわしい、分かりやすく利用しやすい駅の実現に向けて、2024 年 12 月より盛岡駅の改良工事に着手します。

工事期間中、お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 工事内容

(1) 改札口の改良

新幹線および在来線改札位置を改良し、改札周辺において駅の南側と北側を通行できるように通路を整備することで、駅構内の回遊性を向上させます。通路の開通は 2025 年度上期を予定しております。

(2) 駅施設の集約

これまで南口側・北口側に分かれていたみどりの窓口・券売機を南側に集約します。

(3) 北側店舗エリア開発

盛岡駅ビルフェザンと連続した店舗エリアを新規に開発し、賑わいを創出します。

○運営者：盛岡ターミナルビル（株）

○店舗面積：約 1,350 m²

その他、JR 東日本グループでは「ゼロカーボン・チャレンジ 2050」達成に向けた取り組み^{※2}として、「エコステ」を推進しており、本工事に合わせて太陽光パネルの設置や LED 照明化、空調の高効率化等の環境保全技術（エコメニュー）を進めます。

2 完成時期

2026 年度中の完成を予定しております。詳細は別途お知らせいたします。

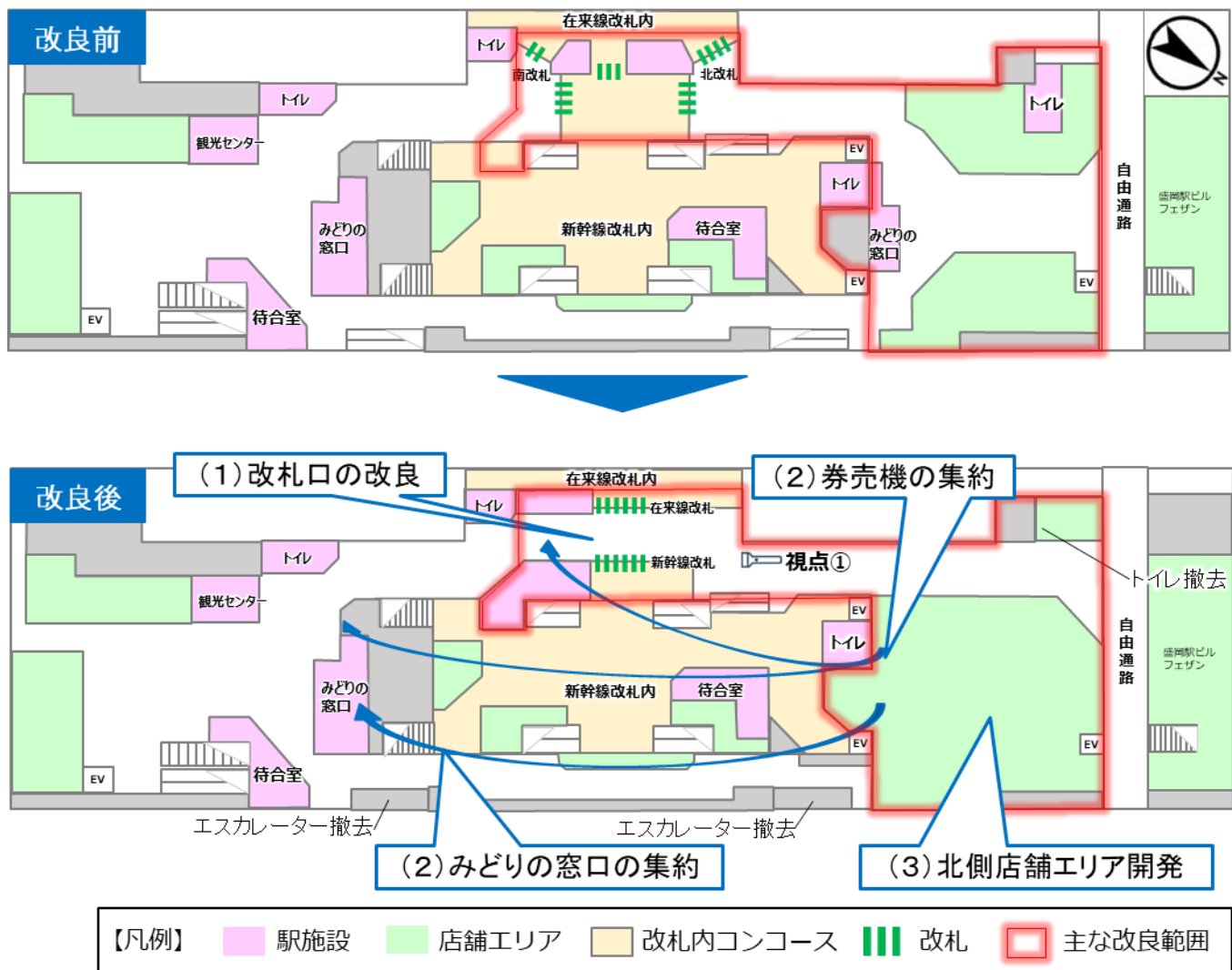
※1 盛岡市との地方創生の連携に関する協定

【プレスリリース】https://www.jreast.co.jp/morioka/press/pdf_1591243951m.pdf

※2 JR 東日本グループ「ゼロカーボン・チャレンジ 2050」達成に向けた取り組みについて

【プレスリリース】https://www.jreast.co.jp/press/2022/20230307_ho02.pdf

■改良前後のレイアウト



■改良後の改札イメージ（北側方面（視点①）から見たイメージ）



本リリースのパス・図は現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。